

# はと時計 11月号

松蔭中高図書館 2016年11月1日発行  
library@shoin-jhs.ac.jp 担当：井上

## 過去へ！未来へ！

侍がタイムスリップしてお菓子づくり？！

『ちょんまげぷりん』荒木原著 小学館文庫 2010年

ひろ子と息子の友也は、ある日江戸時代から来たという侍の木島安兵衛と出会う。シングルマザーであるひろ子の家に居候することになった安兵衛は、家事を担当することになり、次第にお菓子づくりに情熱を注いでいく。そして、このお菓子づくりが思わぬ展開に？！

『ちょんまげぷりん2』では、友也が江戸時代にタイムスリップ！



今度こそ青春って言える青春を！

『リテイク・シックスティーン』豊島ミホ著 幻冬舎文庫 2013年

「あたし、未来から来たの」高校1年生の沙織は、仲良くなったクラスメイトの孝子から、そう告白された。27歳だった孝子は、人生を高校からやり直したくて、戻ってきたのだという。友情、恋愛、進路…青春の日々が丁寧に描かれた一冊。



## 失敗をやり直す機械

『時間をまきもどせ！』ナンシー・エチメンディ作  
吉上恭太訳 杉田比呂美絵 徳間書店 2008年

失敗をやり直すことができる機械「パワー・オブ・アン」を見知らぬおじいさんから渡された少年ギブ。それは、まるでがらくたのような機械で、使い方も教えてもらえなかった。しかしその夜、ギブの人生最悪の出来事が…。ブラム・ストーカー賞(児童文学部門)受賞作。

## 過去から届く手紙

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』東野圭吾著 角川文庫 2014年

今はもう誰も住んでいない、かつて雑貨店だった家に、わけあって身を潜めている敦也たち3人。すると、突然店のシャッターの郵便口から1通の手紙が入った。内容は、悩み相談。そこは、かつて悩み相談にのってくれるという雑貨店だった。しかも、その手紙はどうかや過去から届いているようで…。



## 時間どろぼうに立ちむかう！

『モモ』ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり訳 岩波少年文庫 2005年

「人の話を聞く」という才能をもった小さな女の子、モモ。モモのところには、いろいろな人が話を聞いてもらいにやってくる。しかし、いつしか人々の様子が変わっていく。人々は時間の節約におわれるようになっていた。その裏には、時間どろぼうが…。あなたの時間は、大丈夫？！

ミラーワールド・地上世界・地中世界

『ファンタズマゴリア』岡崎祥久著 講談社 2014年

ミラーワールドの少年マルテは、時間をおりたたむことができるピーナツを持っている。そして少年マルテは、少女マルタでもある？！  
なんとも不思議な世界をどうぞ！

## 子どもたちだけのおまけの時間

『ようこそ、おまけの時間に』岡田淳著 偕成社文庫 1989年

4時間めの授業中、近くの工場の12時のサイレンが鳴りだしたときにあらわれる「おまけの時間」。そこは学校中、茨がいっぱいの不思議な世界。小学6年生の賢たちは、茨に立ちむかいながらも、おまけの時間を楽しんでいく。

## 番外編！

時間、上手に使えていますか？

『時間の使い方』(学校では教えてくれない大切なこと⑧)  
入江久絵マンガ・イラスト 旺文社 2016年

ついテレビをみすぎたり、宿題をするのを忘れてしまいませんか？この本は、時間の使い方のコツを教えてください。小学生向けの本ですが、中高生のみなさんにもきっと参考になることがありますよ。

## どのとけいがただしいの？

『ヒギンスさんととけい』パット・ハッチンスさく  
たなかのぶひこやく ほるぷ出版 1976年(絵本)

あるひ、やねうらべやでとけいをみつけたヒギンスさん。そのとけいがちゃんとあっているのかたしかめるために、もうひとつとけいをかってきます。そしてやねうらべやのとけいのじかんをみにいくと…。あれっ？！



# 不思議な時間の物語

もしできるなら、みなさんは過去に行きたいですか？未来を見てみたいですか？今月は、過去や未来へ行く物語をはじめ、時間にまつわる物語を集めました。

